

# 長浜・御畳瀬 連携協議会 広報誌

第5号  
令和3年 3月 発行  
編集委員  
大久保、片岡、田内、内田  
発行  
長浜・御畳瀬連携協議会  
長浜ふれあいセンター内  
毎年1回 発行予定

## 長浜・御畳瀬連携協議会 加盟一覧・専門部会構成表

令和3年 2月 現在



### ユリ×マルシェの祭典 こじゃんと！ゆり海道 鎮守の森公園で開催

一昨年開催した「こうち南フェス」に続き今年度はコロナ禍にある、長浜百合農家を支援しようと「元親こじゃんと楽市」をコラボし、2月28日若宮八幡宮八鎮守の森公園一帯で、豪華な装いと香りに満たされたユリ花のイベントが華やかに繰り広げられました。

コロナウイルスも幸い鎮静化され、実行委員による対策も万全を期し、北・南両入口では地元係員が検温・消毒・リストバンド装着等、対策は厳重に実施されました。

ユリの花をデザイナーさんがアレンジメントした豪華な飾りで長浜「ころんこ祭り」浦戸「桂浜」みませ「お魚」をテーマに各ブースに飾りつけされ、ユリの豪華な輝きと香りに感嘆の声が響き渡りました。又、デザイナーさんによるアレンジメント教室には「ユリ花のブーケ」作りが行われ、沢山の参加者は貴重な体験と、花の香りの中で幸せなひと時のようでした。

隣のテントには地元保育園・小学校・中学校生徒による作品が展示され、親子連れで賑わい、自分の展示作品前では親御さんに自慢げに解説し楽しんでいました。

会場を盛り上げた「元親こじゃんと楽市」も、会場内での飲食は適わず持ち帰りでしたが、常連さんも応援に駆けつけ賑やかに交流し楽しい会話で、コロナ禍での鬱憤をマスキュレーションに晴らしていました。

こうした機会は、これまでは無く、開催できた意義は地域の資源として大きな財産と誇りとなり、今後も続けて行ければと願っています。

#### 地域福祉部会

活動目的		部会役員		
地域住民間の絆を深め、お互いに支えあいながら、子供から高齢者まで地域住民が安心して暮らせる町づくりに取り組む		部会長	永吉 誠志 東塩谷公民館 館長	
		副部会長	長浜小学校PTA会長 南海中学校PTA会長 高知市老人クラブ連合会	
No.	名称	No.	名称	
1	御畳瀬ふれあいセンター	12	高知地区更生保護女性会南分区	
2	長浜ふれあいセンター	13	高知保護区保護司会南分区	
3	長浜市民会館	14	高知市立長浜小学校	
4	長浜保育園	15	長浜小学校 PTA	
5	御畳瀬地区民生委員児童委員協議会	16	長浜小学校子供見守り協議会	
6	長浜地区人権啓発推進委員会	17	高知市立南海中学校	
7	御畳瀬地区社会福祉協議会	18	南海中学校 PTA	
8	長浜地区民生委員児童委員協議会	19	南海地区補導委員会	
9	高知市老人クラブ 連合会	20	御畳瀬地区人権啓発推進委員会	
10		第1ブロック	21	杉の子せと幼稚園
11		第2ブロック 第3ブロック	22	社会福祉法人 おさなごの園
		23	個人会員	

#### 地域活性化部会

活動目的		部会役員	
地域の文化・スポーツ活動など通じて、地域住民の交流や活性化に取り組む		部会長	澤田美須珠 みませ祭実行委員長
		副部会長	堀 美智雄 長浜地区体育会事務局長
No.	名称	No.	名称
1	御畳瀬ふれあいセンター運営委員会	8	御畳瀬地区町内会
2	長浜ふれあいセンター運営委員会	9	長浜小学校区青少年育成協議会
3	JA高知市長浜支所	10	長浜地区体育会
4	長浜町づくり推進市民会議	11	長浜女性学級
5	南海あつたか応援団	12	みませ祭実行委員会
6	高知県漁業協同組合御畳瀬支所	13	元親こじゃんと楽市
7	長浜地区町内会・公民館連合会		

#### 安全・安心部会

活動目的		部会役員	
地域の防災・防犯・交通安全活動の推進に努め、安全・安心・快適な町づくりに取り組む		部会長	青木 健一 防災士「長浜会」会長
		副部会長	新川 泰造 消防団御畳瀬分団長 中山 伸一 交通安全協会高知南支部長浜分会長
No.	名称	No.	名称
1	防災士会「長浜会」	5	長浜交番連絡協議会
2	消防団 長浜分団	6	交通安全協会高知南支部長浜分会
3	消防団 南部分団	7	長浜小学校交通安全会議
4	消防団 御畳瀬分団	8	長浜防災連合会

#### 長浜・御畳瀬 連携協議会

(事務局) 〒781-0270 高知市長浜690-5  
高知市長浜ふれあいセンター内  
TEL:088-842-2211  
FAX:088-842-2239

#### 新規加盟案内

本会の主旨に賛同し、共に地域の発展に協力頂ける団体・個人の方の加入を歓迎します。ご希望の方は、左記事務局までご連絡を下さい。



# 長浜・浦戸・御豊瀬地域の活性化に取り組み 「高知市地域活性化推進課」の活動報告

高知市内でも特に人口減少・高齢化率が高い長浜・御豊瀬・浦戸地域の活性化に向けて、地域と行政が力を合せて取り組むため、平成29年から地域住民の方々で組織された「長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会」として、令和2年3月に「高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画」を策定しました。そして昨年4月から専門部署となる「地



こうちみませ学舎教室風景

域活性化推進課」を庁内領域に新設し、振興計画に搭載された「賑・食・巡」の6つの場・伝・育の6つの方策の実行に取り組み、地域活性化推進課が、より地域に密着した活動が可能となりましたので、まずは地域の経済を担う事業所のご意見やニーズの把握が必要と考え、今年度は飲食店や商店を中心とした訪問させて頂きました。おこし学舎「こうちみませ学舎」をプレ開校し、地域再生の2教室で47名の受講生が地域おこしアイデアを出し合っています。長浜・御豊瀬地区からの参加者も多く、きっかけがなければチャレンジした人はいないという意見が多く、人づくりが重要です。地域限定広報紙「新里海かわら版」でも授業の様子を紹介しています。本格開校は令和3年度からの3年間となりますが、楽しく参加でき活性化に繋がると期待しています。今後の取組に生かす成果が生まれる学校を目指しており、興味があれば是非参加下さい。



又、見学もOKです。今年度は地域の資源と一緒に長浜の資源でありますユリをテーマに、その魅力をPRするイベント「こじやんと！ゆり海道」を開催して地域活性化に取り組みました。これからの活動から、少しずつ皆で一緒に取り組んで参りましょう。

当協議会は、5年前に高知市市民協働部の支援を得て、長浜小学校区内で活動している団体及び個人が集まり、地域の活動等で共有されている問題解決や、地域の活性化等を掲げて活動を続けています。

地域のことは地域で共有し、これを皆で協議し、行政の支援も得ながら盛り上げるためには多くの人材の結集が求められます。このため当協議会では地域内外で団体・個人を問わず、活動に参加頂ける方を求めています。ご存知の通り、当地域の人口減少は止まらず高知市でも地域活性化推進課を設置され様々な施策を講じて応援頂いています。地元住民としてこれに呼応し、地

## 皆の力で地域を盛り上げよう！ 「長浜・御豊瀬連携協議会」の活動に 参加してみませんか

当協議会は、5年前に高知市市民協働部の支援を得て、長浜小学校区内で活動している団体及び個人が集まり、地域の活動等で共有されている問題解決や、地域の活性化等を掲げて活動を続けています。

地域のことは地域で共有し、これを皆で協議し、行政の支援も得ながら盛り上げるためには多くの人材の結集が求められます。このため当協議会では地域内外で団体・個人を問わず、活動に参加頂ける方を求めています。ご存知の通り、当地域の人口減少は止まらず高知市でも地域活性化推進課を設置され様々な施策を講じて応援頂いています。地元住民としてこれに呼応し、地

# 長浜防災連合会 地域の防災活動コーナー

## 知っていますか！ 大災害発生時の「避難所」開設のルール

南海トラフ等の大震災が発生すると、当地域の多くは大きな揺れと、津波浸水が襲い住みやすい高台など避難場所には自分の命を守らなければなりません。その後津波警報が解除され、我が家に戻ると自宅が倒壊し住める状態に無ければ、学校など指定の「避難所」に行き、多くの被災者の方達と共同での避難所生活が始まります。

今回、そうした想定をもとに、昨年十一月二日長浜防災連合会・防災士「長浜会」・高知市の三者で、大震災で自宅の倒壊や津波浸水等で、生活のできる状態が無くなったと想定で、大規模災害時に開設が予定されている南海中を借りて「避難所」開設訓練を実施しました。

今回の訓練目的は、コロナ禍にあつての避難対策と、避難者の建物入場時に受付窓口での混雑の緩和を課題に取り組みました。

この「避難所」開設には行政が定めた一定のルールがあり、避難者は全員これに従い行動することが大切です。

未だコロナ禍にあり多数の参加者を招くのは憚られ関係者のみで実施。当日は関係者三〇名と長浜・南部・御豊瀬各消防分団、及び長浜交番所からも参加頂き心強く感じました。

全員でミーティング後、南海中の「避難所」としての機能を

- ① トイレ班を選任し、全ての水洗トイレの使用を禁止して、保管室にある簡易トイレを組み立てて利用を可能とする。
- ② 区割り班を選任して、避難者数に合せて居住場所の区割りをする。
- ③ 避難者名簿に順次必要事項を記載する準備をする。
- ④ トイレ班を選任し、全ての水洗トイレの使用を禁止して、保管室にある簡易トイレを組み立てて利用を可能とする。

難者名簿に順次必要事項を記載する準備をする。

③ 区割り班を選任して、避難者数に合せて居住場所の区割りをする。

④ トイレ班を選任し、全ての水洗トイレの使用を禁止して、保管室にある簡易トイレを組み立てて利用を可能とする。

これら開設手順を多くの方に知って頂き、万一大震災時でも勝手な行動等謹んで、皆が協力して避難所を開設する必要があるとあります。

一昨年に旧御豊瀬小学校で実施した同じ訓練では、沢山参加頂きましたが、避難所に入るため全員に「避難者カード」を配布し記載をお願いしましたが、記載項目が多く時間がかり中に入らなると混雑した。この経験を活かし防災士会で何度も協議を重ね、簡易な「避難者名簿」方式を採用し改善を図りました。更にコロナ対応も必要で、受付時の密を避けるため、受付机にはビニールで仕切りして対応、避難者の間隔も開けて受付ができ、発熱者対応の受付と隔離室への誘導も対策しました。

体育館での区割りは、原則2㎡/人で設定し、各居住スペース間はシートで通路が確保されます。まずは区割り班の指示で一旦そこで居住し、一定経過後に「避難所運営委員会」により皆の希望も取り入れ、住み替えする流れとなります。

地震災害で避難所生活を始める時は、行政関係者はおらず、集まった皆でリーダーを選び、全員がそのリーダーの指示に従い

## 地域の防災に期待される 防災士「長浜会」の活動報告

NPO法人日本防災士機構の認定する防災士は、社会の様々な場で被災と地域社会の防災力向上のための活動が期待されています。そのために十分な意識・知識・技能を有する者として、全国で約20万人の資格者が防災活動をして、その任務を果たしています。

長浜地域でも防災士十三名が平成二十七年に防災士「長浜会」を結成。自主的に定例会等を開催し、今後発生するであろう「南海トラフ地震」に向け、この地域での生命・財産等の損害を軽減するため、今では二十名の会員で活動しており紹介させて頂きました。

活動は長浜防災連合会とも提携し、互いに地域の減災活動に資するため、これまでも南海中・旧御豊瀬小で夜間の宿泊体験訓練等を実施し、慣れない体育館で生活する難しさを身をもって体験し、その反省点を検証することで次の防災訓練等に生かし、着実に実のある防災活動に繋げ成果を果たしています。

昨年十一月には南海中体育館で、高知市の指導も受け「避難所」開設訓練をこれまでの体験を基に何度も協議し改善を図り、実のある訓練にまで高めて参りました。

これからも、地域の安全に寄与するため防災士資格を有する仲間達と活動を続けて参ります。この地域にお住まいで防災士資格を有する方で共に活動を希望する方は、左記までご連絡下さい。共に手を携え地域の安全・安心に寄与して参りましょう。

防災士「長浜会」会長 青木 健一 宛  
連絡先 ☎ 080-1318515285

荒川電工テクノカルセンター・御豊瀬ふれあいセンター・長浜ふれあいセンター・長浜集会所・長浜市民会館・長浜児童館

連絡先 ☎ 082319055